

新型コロナウイルスに関連した患者の発生について

昨日(2/25(火)),旭川市内で新型コロナウイルス感染症の患者1名が確認されました。

患者は、道発表の34例目の方になりますが、旭川市在住の20代女性、日本国籍の方で、職業は保育士であります。

症状の経過でございますが、2月19日(水)に咽頭痛が出現し、2月21日(金)に発熱、痰、鼻汁が出現し、2月24日(月)に市内の医療機関Aを受診しました。

胸部X線検査及びC.Tにて明らかな異常陰影はなく、抗生剤、解熱剤等を処方するとともに、医師の判断を受けて、旭川市保健所で検体を道立衛生研究所に送付し、新型コロナウイルス検査を依頼しておりましたところ、昨日(2月25日(火))、陽性が判明したものです。

現在は、体温37.0℃、ときどき咳が出る程度であります。

なお、症状が出て以降、2月20日(金)から22日(土)まで勤務しておりますが、勤務中はマスクを着用していたとのこと。

本件について、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を旭川市保健所で行っています。

【患者(道発表 34 例目)の方の概要】

年代	20代
性別	女性
国籍	日本
居住地	旭川市在住
職業	保育士
経過、症状	【経過】 2月19日(水) 咽頭痛出現 2月21日(金) 発熱、痰、鼻汁出現 2月24日(月) 市内の医療機関A受診、 胸部X線及びCTにて明らかな異常陰影なし、インフルエンザ陰性、 抗生剤、解熱剤等を処方するとともに、新型コロナウイルス検査を依頼 2月25日(火) 検査結果が判明し、陽性であることを確認 【現在の状況】 体温37.0℃、ときどき咳が出る程度。
行動歴	海外渡航歴不明。 2月上旬に大阪へ旅行している。 その後、2月22日まで勤務(保育園)。 症状が出て以降、勤務した2月20日(木)から22日(土)までは、マスクを着用。 2月26日(水)現在、体温37.0℃、ときどき咳が出る程度であり、入院調整中。 勤務先の職員、保育園を利用するお子様等の体調については、調査中。